

長崎県基幹種雄牛の枝肉成績 (母牛の系統別成績)

先日のセンターだより R3-2号でご紹介した本県で現在繋養中の基幹種雄牛の枝肉成績について、去勢肥育牛で1,000頭以上の出荷があった「金太郎3」、「勝乃幸」および「百合幸」を対象に、さらに母牛の系統別に成績をまとめました。

まず、「金太郎3」は他の2頭と比較すると影響は小さく見えますが、**気高系の母牛との交配では成績が低下し、BMS.No.で最大0.3ポイント、ロース芯面積で2.2 cm²の違いがみられました。**同様に、「勝乃幸」は各系統で高い肉質成績を示してはいますが、**BMS.No.が系統間で最大0.5ポイント、ロース芯面積では3.8 cm²のひらきがあります。**「百合幸」は母牛の系統による影響が最も顕著で、**BMS.No.は最大で0.9ポイント、ロース芯面積は5.2 cm²の差が認められました。**

以上の結果から、種雄牛の能力を最大限発揮させるためにも、今回ご紹介した**気高系種雄牛の場合、系桜系、但馬系の母牛への交配が推奨**されます。

長崎県ではその他にも気高、系桜および但馬の3系統ごとに能力の高い種雄牛を造成しておりますので、三元輪番交配を基本として肉量・肉質の改良に是非、ご活用ください。

一代祖	二代祖	頭数	と畜月齢	枝肉重量 (kg)	ロース (cm ²)	ばら厚 (cm)	皮下脂肪 (cm)	歩留基準値	BMS.No.
金太郎3	気高	1,253	28.9	539.1	60.9	8.6	2.6	74.0	7.1
	系桜	3,310	28.9	542.9	61.5	8.7	2.7	73.9	7.4
	但馬	3,609	29.1	535.3	63.1	8.5	2.6	74.2	7.4
	総計	8,172	29.0	538.9	62.1	8.6	2.7	74.1	7.4
勝乃幸	気高	300	29.2	498.7	66.3	8.8	2.3	75.6	8.8
	系桜	825	29.1	497.1	68.6	8.7	2.3	75.9	9.3
	但馬	559	29.1	494.7	70.1	8.6	2.2	76.1	9.3
	総計	1,684	29.1	496.6	68.7	8.7	2.3	75.9	9.2
百合幸	気高	311	28.9	510.1	63.0	8.4	2.4	74.7	7.2
	系桜	592	29.2	525.2	66.8	8.5	2.4	75.0	8.1
	但馬	375	29.0	511.4	68.2	8.3	2.3	75.3	8.0
	総計	1,278	29.1	517.5	66.3	8.4	2.4	75.0	7.8